

●総合社会福祉会館

<p>前回検証結果</p>	<p><b>要改善</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・好立地を活かし、近隣の大学等との連携により、利用者数の増加を図るためのさらなる取組を行うこと。</li> <li>・施設貸出の時間区分など施設利用者のニーズにあわせた柔軟なサービスを検討し、利用率の改善を図ること。</li> </ul>
<p>対応・改善策実施状況</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・平成 29 年度から京都市内の大学や企業への訪問を実施。</li> <li>・指定管理者も加入している京都商工会議所の会員企業・団体との交流から施設の利用促進につなげる取組を実施。</li> <li>・平成 29 年度から、以下のサービスを提供             <ul style="list-style-type: none"> <li>・定員数が合わない場合での机・椅子の無料貸出し</li> <li>・音楽教室、音楽サークルの利用を大会議室のみではなく、視聴覚室にも拡大（日曜夜間のみ）</li> <li>・短時間の立食会の使用を承認</li> <li>・Wi-fi の導入</li> </ul> </li> <li>・平成 29 年度から、こどもまつり（三世代交流イベント）、手話落語ハートフル寄席、高齢女性のためのビューティーセミナーを開催するなど、こどもから高齢者までを対象とした自主事業を開催。</li> </ul>
<p>取組の結果</p>	<p>◇平成30年度以降、貸会議室の利用者数、全体の利用率は減少傾向。</p>
<p>なお残る課題・問題点</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>◆府支出額は増加傾向（H27：71 百万円→H28～R 元平均 75 百万円）。</li> <li>◆築 26 年が経過し、設備等の老朽化が進行し、今後の対応が必要な状況</li> </ul>
<p>府民サービス等改革検討委員会による改善意見等</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>□社会福祉活動の場としての必要性は認めるが、立地条件にすぐれた施設であるので、中長期的には現在の場所で引き続き設置を継続するか検討する必要がある。</li> <li>□大規模修繕の時期が迫っており、今後の改修等の費用負担について、財源確保の手法を検討する必要がある。</li> <li>□貸会議室について、平日や夜間等の空き時間の営業活動の推進によって、社会福祉と関係がない団体や案件に利活用され、施設の設置目的や意義も改めて周知できるのではないか。</li> <li>□地下鉄と直結したアクセスの良さと御所近く的环境を考えると、更なる会議室の利用率の向上を期待する。</li> </ul>
<p>京都府の検証結果及び対応方向</p>	<p><b>要改善</b></p> <p>&lt;改善方策&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>◎アクセスが良い好立地にあることを踏まえ、より幅広い層による会議室の更なる効果的な利活用を図ること。</li> <li>◎老朽化の進行により、施設改修が必要になることを踏まえ、将来を見据えた運営を行うこと。</li> </ul> <p>&lt;今後の対応&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○貸会議室について、近隣の福祉施設や教育施設などのほか、幅広い層の方々が気軽に利用できるよう、一層の PR に取り組む。</li> <li>○建設から 26 年が経過し、施設の老朽化が進んでいるため、修繕の優先度の高い箇所から計画的に修繕を実施していく。</li> </ul>